

文化スポーツ課(内線356)

業を進めています。 岐市の歴史を伝え未来につな をつくる博物館を整備する事 ぐ博物館、人が集いにぎわい 新博物館の建設のため、3 市では、美濃焼と土

最美

後濃 の陶

企 磁 画歴 展史

館

\ 土岐市が持っている全て /

あなたはどう見る? 重要文化財 2 041 点 並べました



およそ400年前、織田信長、豊臣秀吉、徳川家康といった三英傑が活躍した安土桃山時代から江戸時代初頭にか けて茶の湯が流行していました。 [国史跡元屋敷陶器窯跡 (泉町久尻) | では、当時の茶人の筆頭である千利休や古 田織部の好みに沿った器「黄瀬戸、瀬戸黒、志野、織部」からなる「美濃桃山陶」が生産され、当時のトレンド商品 として、京都や堺の茶人たちの間で、もてはやされました。

美濃陶磁歴史館の休館前、最後の企画展では安土桃山時代を中心とした市が所有する2.041点の国指定重要文化

財を一挙に並べる挑戦をしてみました。



学芸員 鍋内

介画展の 見どころを ご案内します

色で見る

織部の里公園にある4基の窯跡(1号から3号の大窯と1つの連房式登窯)から出 土した陶器は、安土桃山時代を象徴する陶器「黄瀬戸、瀬戸黒、志野、織部」が全て 揃っています。窯によって作っていた陶器が違うんですよ。



文様で見る

鎌倉時代、室町時代に一般的に使われていた釉薬「灰釉」と並行して「長石釉」が 発見されました。これによって日本初の白い焼き物「志野」が誕生し、釉薬の下に絵 (文様)を描く「下絵付け」の技術が発展しました。

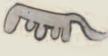
古風だけど斬新な文様が見られます。どんなものを描いたのか当ててみるのも楽し いですよ。



白い焼き物「志野」。 下絵が書いてあるね







京都市立芸術大学では、桃山デザインに着想を得た学生による作品制作が行われ ています。

※詳しくは本紙22ページで紹介しています。

形で見る

美濃桃山陶が生産された時代は、これまでの唐物(中国の陶器)が一番だという考 えから脱却した時代でした。特に茶わんの形の進化は著しく、大胆な歪みを加えたも のなど自由なものへと変化していったんです。茶懐石用の食器もバリエーション豊か



何の形をモチーフにしたのかな…

道具を見る

実は、窯道具も重要文化財として指定されているんです。どう使われていたか見て みると、当時の人の工夫が垣間見えますよ。



休館前最後の企画展

開館44年収集の軌跡 || 挑戦! 重要文化財2,000点並べてみる

3月31日(日)まで開催

※3月20日(水・祝)からは無料開館

企画展の詳細は美濃陶磁歴史館ホームページや本紙22ページで紹介しています。

問 美濃陶磁歴史館(☎55-1245)

